

歳入歳出予算の概要

平成27年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出予算の総額は、7億7,200万円で、前年度の7億6,000万円に比べて1,200万円の増となり、伸率は1.6%の増となっています。

歳入については、保険料が4億92万円で、前年度と比べ635万円の増（対前年度伸率1.6%増）となっています。一般会計繰入金は3億6,533万円で、前年度と比べ116万円の増（同0.3%増）となっており、その内訳は、医療給付費定率負担が2億8,025万円で、前年度と比べ174万円の減（同0.6%減）、保険料の軽減分が6,093万円で、前年度と比べ200万円の増（同3.4%増）、広域連合の事務費負担金（共通経費）が1,075万円で、前年度と比べ83万円の増（同8.4%増）、町事務費が1,339万円で、前年度と比べ5万円の増（同0.4%増）となっています。また、広域連合健康診査補助金が一般会計から移行されたため、諸収入が576万円で、前年度と比べ449万円の増（同355.7%増）となっています。

歳出については、一般会計から移行された後期高齢者健康診査事業などの実施で、総務費が1,688万円で、前年度と比べ554万円増（同48.9%増）となっています。後期高齢者医療広域連合納付金は7億5,287万円で、被保険者数の増加により前年度と比べ、746万円の増（同1.0%増）となっており、その内訳は、保険料負担金が4億92万円で、前年度と比べ635万円の増（同1.6%増）、保険基盤安定制度拠出金の県負担分が4,570万円で、前年度と比べ150万円の増（同3.4%増）、町負担分が1,523万円で、前年度と比べ50万円の増（同3.4%増）、広域連合の事務費負担金（共通経費）が1,075万円で、前年度と比べ83万円の増（同8.4%増）、医療給付費定率負担が2億8,025万円で、前年度と比べ174万円の減（同0.6%減）、延滞金が1万円（同0.0%）で、後期高齢者医療広域連合納付金が歳出の97.5%を占めています。

最近年度予算額

(単位:千円)

年 度	歳入歳出予算額	平成23年度を100とした指数	対前年度伸率
平成 23 年度	629,000	100.0	△ 4.7 %
平成 24 年度	675,000	107.3	7.3 %
平成 25 年度	690,000	109.7	2.2 %
平成 26 年度	760,000	120.8	10.1 %
平成 27 年度	772,000	122.7	1.6 %

歳入歳出予算 前年度対比表

(歳 入)

(単位:千円 %)

款 別	平成 27 年度		平成 26 年度		比較増減	対前年度伸率
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比		
1. 保 険 料	400,918	51.9	394,566	51.9	6,352	1.6
2. 繰 入 金	365,326	47.3	364,170	47.9	1,156	0.3
3. 繰 越 金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
4. 諸 収 入	5,755	0.8	1,263	0.2	4,492	355.7
歳 入 合 計	772,000	100.0	760,000	100.0	12,000	1.6

※構成比は端数処理の結果、計が符合しない場合があります。

(歳 出)

(単位:千円 %)

款 別	平成 27 年度		平成 26 年度		比較増減	対前年度伸率
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比		
1. 総 務 費	16,882	2.2	11,338	1.5	5,544	48.9
2. 後期高齢者医療金 広域連合納付金	752,866	97.5	745,410	98.1	7,456	1.0
3. 諸 支 出 金	1,251	0.2	1,251	0.2	0	0.0
4. 公 債 費	1	0.0	1	0.0	0	0.0
5. 予 備 費	1,000	0.1	2,000	0.2	△ 1,000	△ 50.0
歳 出 合 計	772,000	100.0	760,000	100.0	12,000	1.6

※構成比は端数処理の結果、計が符合しない場合があります。